

「新豆類百科」の刊行について

(公財) 日本豆類協会

1 刊行の趣旨

(公財) 日本豆類協会では、主に食物、栄養、健康系の大学・短大の学生や栄養士、管理栄養士等を訴求対象とし、豆類の種類、生産・利用、栄養などにわたる総合的・専門的情報を正確かつ分かりやすく解説することを目的として、平成12年3月に「豆類百科」を刊行し、爾来、毎年度、所要のデータ更新や記載事項の修正を図りつつ増刷を行い、学校、都道府県栄養士会等からの希望に応じて平成25年度までに累計約22万8千部の無償配布を行い、授業、業務等に活用していただいて参りました。

しかし、上記資料の初版刊行から15年を経過し、生産、輸入、利用等豆類をめぐる情勢にはかなりの変化が見られるとともに、「日本食品標準成分表」、「日本人の食事摂取基準」など政府が策定・公表している栄養・健康関係各種指標についても累次の改訂が行われ、記載事項の部分的手直しでは時代の変化に対応しきれない状況となってきました。

このため、当協会では、平成26年度の豆類消費啓発事業の一環として、当該資料について、最近の豆類をめぐる状況に即したよりの確な内容となるよう、目次構成の見直しを含む全面的な改訂と内容の大幅な拡充を図ったうえ、書名を「新豆類百科」と改め、平成27年3月に刊行するに至りました。



2 制作概要

(1) 企画編集委員会の開催

「新豆類百科」の原稿制作に当たっては、以下のとおり5名の企画編集委員を委嘱し、全国豆類振興会畑中会長を委員長とする企画編集委員会を2回（第1回：平成26年7月3日、第2回：平成27年1月26日）開催し、企画・構成及び内容についてご検討いただいたうえ、原稿の監修をしていただきました。

委員氏名	所 属		担当分野
委員長	畑中孝晴	全国豆類振興会 会長	総括
委 員	加藤 淳	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 農業研究本部 中央農業試験場 農業環境部長	機能性等
	五関正江	日本女子大学家政学部食物学科 教授	栄養学
	酒井真次	元独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業総合研究センター 関東東海総合研究部長	豆類全般
	高増雅子	日本女子大学家政学部家政経済学科 教授	豆料理

注：敬称略、委員長以下は50音順、所属・役名は監修当時のもの。

(2) 主な改訂・拡充事項

ア 目次構成の見直し

従前の「豆類百科」（以下、「旧資料」という）は、通読されることを想定して、読み物風の凝った目次構成となっていました。実際に最も想定される調べ物的な利用の便を考慮し、豆の分類、種類、生産、貿易、消費、加工、料理、栄養、健康との関係といった単純明快な項目分けに即した百科事典的目次構成に改めるとともに、調べたい項目の記載箇所がすぐに分かるよう、新たに巻末に索引を追加しました。

イ データや記載内容の見直し

豆の生産、消費、貿易等に関する事項については、原稿制作時点で入手し得る最新のデータを用いて解説するよう改めました。また、栄養、健康との関係等に関する事項については、豆に含まれる有害物質等に関する事項を追加するとともに、できる限り最新の栄養摂取基準や通説・知見等を反映した記述となるよう努めました。

ウ 取り扱う豆の種類

旧資料では、原則として国産主要銘柄の豆に関する事項を取り扱い、国内生産のない豆の種類についてはごく簡単に触れる程度、また、国産の地域在来品種については解説の対象外としていましたが、インターネット通販の発達など近年の流通事情の変化も踏まえ、一般消費者でも比較的容易に入手可能な豆の種・銘柄・品種については、極力、取り扱うよう改めました。

エ 豆加工製品の取り扱い

旧資料では、煮豆、和菓子以外の豆加工製品については、特段の解説がありませんでしたが、主要な豆加工製品については、その製造プロセスの図説を含め、詳しく解説することとしました。

オ 海外の豆類事情に関する解説内容

旧資料では、海外の豆類事情については、生産量と豆料理を中心に紹介していましたが、貿易、消費の動向等も含め世界の地域や国々の豆類事情を包括的に概観することが可能な内容となるよう全面的に書き改めました。

(3) 仕様等

旧資料はA4判・本文91ページの資料でしたが、「新豆類百科」は、上記のような記載内容の改訂・充実を図った結果、A4判変形・本文184ページと大幅に拡充されることとなりました。

3 当該資料の配布について

当協会では、毎年度9月に、食物、栄養、健康系の大学・短大、各都道府県の栄養士会、豆類関係機関・団体等を対象として、当協会発行資料に関する無償配布希望調査を実施しており、「新豆類百科」については、平成26年度の希望調査結果に即して、平成27年3月に旧資料に替えて配布を行ったところです。今後とも、毎年度増刷を行い、配布希望に応じて、原則として11月又は3月に一括して配布を行っていく予定です。

なお、昭和40年3月に設立された当協会は、平成27年3月をもって設立50周年を迎えたため、「新豆類百科」について、一般配布版とは別にハードカバー装丁の特別仕様版を作成し、協会設立50周年記念誌として活用することとし、平成27年3月末に当協会とゆかりの深い方々にお送りしたところです。